

陳情第 1 1 9 号	受理年月日	令和 4 年 9 月 2 1 日
付託委員会	保健福祉委員会	
件名	学校や園生活において、マスク着用や黙食などの感染予防対策を続けることによる、子供たちの心身の弊害などデメリットへの対策について	
要旨	<p>北九州市では、学校や園生活における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための留意点を学校などに指導しているようであるが、マスク着用や黙食を強いていることの効果や、それにより子供の心身の成長に悪影響が生じていないか、検証はなされてきたのか。</p> <p>例えば、マスク着用による弊害については、市内にある葉子クリニックの内山葉子院長が、子供のマスクの問題 8 つのリスクを SNS で発信されている。実際、そのような害を実感している市内の歯科医の方もいる。市内の某幼稚園では、マスクができない園児に先生が「マスクしてないからお話ししたら駄目よ」と、その子だけ話をしないよう注意され、子供が傷ついているという例もあった。</p> <p>市ではこれまで、感染予防対策を継続してきて発生した問題や、それによって苦しんでいる子供と保護者はいないかなど、データを取っているのか。</p> <p>取っていないのであれば、データを集めて、子供の心と体のケアに取り組む対策をお願いしたい。</p>	